

□■(株)技術情報センター—————■□

「いいテク・ニュース」  
～ Ecology & Energy-Techno News ～

□■————— 2009. 4. 23 Vol. 78 ■□

いつもお世話になっております。「いいテク・ニュース」第78号をお届け致します。

さて、今月号のメルマガでは、2009年6月度開催予定セミナー及び新規取り扱い書籍・調査資料のご案内を致しております。

今回お届けする6月度開催予定セミナーでは、弊社の以前からの重点テーマでありますエネルギー分野から

『電気二重層キャパシタ(EDLC, P-EDLC)事業の 最新動向とビジネスチャンス』

『グリーン電力証書認定・認証のポイントと システムを活用したビジネスチャンス』

『“省エネ効果・コスト削減の見える化”手法』

といった“即、ビジネスチャンスを見つけられる”、“即、コストダウンにつながる”テーマを中心に、幅広い分野のセミナーを取り揃えておりますので、どうぞ最後までお読み下さいませ。

□■—————■□

i n d e x

□■—————■□

- ◇セミナー情報[2009年6月度開催予定セミナー/19件]
- ◇おすすめセミナーPick Up
- ◇新規取り扱い書籍情報(5タイトル)
- ◇新規取り扱い調査資料情報(2タイトル)
- ◆社内研修(講師派遣)のご案内
- ◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数Top10
- ◇E-mail変更・不要について
- ◇あしがき

□■—————■□

セミナー情報[2009年6月度開催予定セミナー/19件]

□■—————■□

弊社が主催・共催するセミナーを、日付順のご案内致します。  
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます  
URLにてご案内致しております。

■ 16日(火)-----

グリーン電力証書認定・認証のポイントと  
システムを活用したビジネスチャンス  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090617.htm>

設計・開発部門の方のためのVM(見える化)による  
問題解決プログラムの実践活用  
～設計・開発のアイデア創出をシステムティックにし、  
部門効率を即倍増させる～  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090619.htm>

～異種固体を均一に混ぜるための～  
粉粒体の混合・分散のメカニズムと実用技術  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090671.htm>

■ 17日(水)-----

～トヨタ・キヤノン等先進企業の実践を踏まえ、  
サバイバル時代に生き残る～  
部・課長・リーダーのための開発マネジメントと  
計画の見える化による知力生産性向上策  
ーインパクトメソッドの具体例とその実際ー  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090608.htm>

環境関連法規の徹底理解と実務  
～実務者及び環境管理担当者が押さえておきたい  
法規のポイントと運用の留意点について詳説～  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090607.htm>

■ 18日(木)-----

排水処理装置の設計法  
～貯留槽・凝集反応槽・濾過器等基本プロセスと  
各種処理装置について～  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090609.htm>

～経費をかけなくてもできる！！～  
“省エネ効果・コスト削減の見える化”手法  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090614.htm>

■ 19日(金)-----

蒸気の有効利用技術  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090618.htm>

■ 23日(火)-----

ーバイオ研究者が知っておきたい！！ー  
多能性幹細胞研究規制の最新動向と今後の展望  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090672.htm>

■ 24日(水)-----

「設備休止時における設備保全技術」の手法と実際  
－休止時にしかできない設備保全と再稼働時の手間・コストを  
最小限にとどめるコツ－  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090611.htm>

～初心者でもよくわかる～  
ノイズ対策の基礎と実践  
－EMC設計・対策の超基礎から評価測定までの基本について－  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090612.htm>

～さらなる排出ガス規制強化を見据えて！！～  
ディーゼル排気触媒システムの計画と応用  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090571.htm>

■ 25日(木)-----

電気二重層キャパシタ(EDLC, P-EDLC)事業の  
最新動向とビジネスチャンス  
～原理・構成・製法から、応用・市場・関連企業動向まで～  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090604.htm>

中国商習慣の徹底理解とビジネス交渉の上手な進め方  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090615.htm>

～“売れない時代”でもヒット商品を開発するための～  
官能評価の基礎と応用  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090673.htm>

■ 26日(金)-----

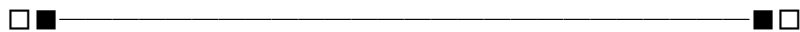
“地熱発電・地(中)熱利用技術”最前線  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090620.htm>

悪臭除去・脱臭装置の設計法  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090621.htm>

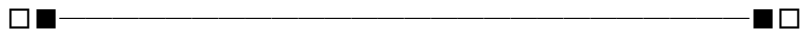
～特許戦略には欠かせないスキルを習得するための～  
他社特許の分析と弱点の見つけ方  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090674.htm>

■ 30日(火)-----

－喫緊の対応が迫られる－  
CO<sub>2</sub>総量規制社会の到来と企業におけるカーボンマネジメント  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090675.htm>



おすすめセミナーPick Up



今回のPick Upは

『 電気二重層キャパシタ (EDLC, P-EDLC) 事業の  
最新動向とビジネスチャンス  
～原理・構成・製法から、応用・市場・関連企業動向まで～ 』

セミナーです

エネルギー分野、電子工業、家電、自動車等、様々な分野で応用が加速している電気二重層キャパシタ (EDLC, P-EDLC) の現状を始め、応用・構成材料・関連商品・市場等の最新動向とビジネスチャンスについて、経験豊富で国内外の情勢にも精通されているらっしゃる西野博士に詳しく解説頂きます。

●講 師 西野技術士事務所 所長  
(元)松下電器産業(株) 本社研究所 所長  
(元)東京農工大学 客員教授  
工学博士・技術士(化学部門) 西野 敦 氏

●日 時 2009年6月25日(木) 10:00～16:00

●会 場 東京・新お茶の水・総評会館 4F・404室

●受講料 49,980円(1名につき)  
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,730円)  
※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

#### ●プログラム概要

第1部 資源、エネルギー、蓄電関係のTopics

第2部 電気二重層キャパシタ (EDLC, P-EDLC) の  
原理、構成、特徴

第3部 EDLC, P-EDLCの応用動向と課題

第4部 電気二重層キャパシタ関連材料の動向と課題

第5部 電気二重層キャパシタ及び構成材料、関連商品の  
市場動向とビジネスチャンス

質疑応答

詳しい講義内容・お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにて  
ご覧下さい。

<http://www.tic-co.com/seminar/20090604.htm>

□ ■ ————— ■ □

新規取り扱い書籍情報（5タイトル）

□ ■ ————— ■ □

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。  
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにて  
ご案内致しております。

----- 《 環境 》 -----

メタルバイオテクノロジーによる環境保全と資源回収  
—新元素戦略の新しいキーテクノロジー—  
<http://www.tic-co.com/books/2009t683.htm>

----- 《 情報システム材料・技術 》 -----

ヒューマンインタフェースのための計測と制御  
<http://www.tic-co.com/books/2009t664.htm>

----- 《 医薬品・先端医療技術 》 -----

バイオ医薬の開発技術とシーズ  
<http://www.tic-co.com/books/2009t659.htm>

3極（日米欧）要求の違いをふまえた  
市販後安全対策及び市販後調査・審査動向  
～日本（製造販売後）/FDA（RiskMAP、REMS）/  
EU（Volume 9a）対応と今後の動向～  
<http://www.tic-co.com/books/09stp030.htm>

抗体医薬品における規格試験法・製造と承認申請  
～規格試験・申請・培養・精製・不純物除去・特性解析～  
<http://www.tic-co.com/books/09stp034.htm>

□ ■ ————— ■ □

新規取り扱い調査資料情報（2タイトル）

□ ■ ————— ■ □

新たにお取り扱い致します調査資料を、ご案内致します。  
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにて  
ご案内致しております。

<技術開発の動向を予測して未来を眺望するためのコンパス>  
特許情報分析（パテントマップ）から見た  
ロボット制御技術

技術開発実態分析調査報告書

[CD付/対象公開特許情報データ]

<http://www.tic-co.com/books/09ptt036.htm>

<他社の技術開発の実態を把握し、勝ち抜くためのエッセンス>

特許情報分析(パテントマップ)から見た

富士フイルムホールディングスグループ分析

技術開発実態分析調査報告書

<http://www.tic-co.com/books/09ptt035.htm>

□ ■ ————— ■ □

社内研修(講師派遣)のご案内

□ ■ ————— ■ □

弊社では、25年以上にわたる延べ5,000テーマ以上のセミナー開催実績をベースに、貴社のご要望に沿った社内研修(講師派遣)をご提供させていただきます。社内研修や新入社員研修をお考えの研修担当者様や、管理職の方々のご要望にお応えする数々の研修テーマを取り揃えておりますので、どうぞお気軽にご相談下さいませ。

詳しい内容は、下記リンクにてご覧下さいませ。

<http://www.tic-co.com/seminar/shanaikenshu.htm>

<http://www.tic-co.com/seminar/shanaikenshu.htm>

□ ■ ————— ■ □

セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数Top10

□ ■ ————— ■ □

3月21日から4月20日までの約1ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数Top10を挙げてみました。

..... ★ セミナー Top10 ★ .....

第1位 『リチウムイオン電池及び構成材料・関連商品の市場動向とビジネスチャンス』

(5月22日(金)開催) 359 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20090507.htm>

第2位 『排水中フッ素・ホウ素の効率的除去・処理技術』

(5月21日(木)開催) 336 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20090501.htm>

第3位 『土壌汚染の法規制と調査法ならびに

浄化関連ビジネスの展望・事業採算性』

(5月12日(火)開催) 313 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20090525.htm>

第4位 『バイオマスコージェネレーションシステムの設計法』

(5月19日(火)開催) 303 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20090506.htm>

第5位 『電気分解法による水処理技術』  
(5月14日(木)開催) 258 counts  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090502.htm>

第6位 『超臨界～亜臨界流体の特性と利用技術』  
(5月13日(水)開催) 255 counts  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090516.htm>

第7位 『太陽光発電システムの構築と信頼性・性能評価手法』  
(5月15日(金)開催) 242 counts  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090520.htm>

第8位 『中国特許法改正、特許侵害紛争と技術流出をめぐる  
諸問題への対応』 (5月22日(金)開催) 230 counts  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090512.htm>

第9位 『ブロウの設計入門』 (5月20日(水)開催) 229 counts  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090527.htm>

第10位 『技術者のための原価・採算・経理知識』  
(5月12日(火)開催) 226 counts  
<http://www.tic-co.com/seminar/20090517.htm>

今回の集計では『リチウムイオン電池及び構成材料・関連商品の市場動向とビジネスチャンス』が第1位にランクイン。

本セミナーは、リチウムイオン電池における電池材料・電池製造・電池ユーザー(ノートパソコン、携帯電話、電動工具、デジタルカメラ、EV・HEV・PHEV等の電動車両、電力貯蔵システム等の利用商品)の観点から市場データ・トレンドを検証・分析し、今後の技術開発の目の付け所、市場参入のポイント・留意点について、斯界の第一線でご活躍されている講師により詳しく解説される講義として注目を集めているようです。

..... ☆ 書籍及び調査資料 Top10 ☆ .....

第1位 『<<2009年度版>>  
環境／エネルギー関連分野における国家戦略動向調査』  
470 counts  
<http://www.tic-co.com/books/2009tv06.htm>

第2位 『熱伝導率・熱拡散率の制御と測定評価方法』 372 counts  
<http://www.tic-co.com/books/09sta035.htm>

第3位 『樹脂の硬化度・硬化挙動の測定と評価方法』 306 counts  
<http://www.tic-co.com/books/07sta015.htm>

第4位 『アグリフォトニクス』 305 counts  
<http://www.tic-co.com/books/2008t612.htm>

- 第5位 『リチウムイオン電池 この15年と未来技術』 239 counts  
<http://www.tic-co.com/books/2009t650.htm>
- 第6位 『ウェットエッチングのメカニズムと  
処理パラメータの最適化』 229 counts  
<http://www.tic-co.com/books/08sta025.htm>
- 第7位 『有機薄膜太陽電池の高効率化と耐久性向上』 223 counts  
<http://www.tic-co.com/books/09sta033.htm>
- 第8位 『レアメタルリサイクル市場の現状と今後の方向性』  
218 counts  
<http://www.tic-co.com/books/2006tv04.htm>
- 第9位 『マイクロ・ナノバブル応用商品実用化動向  
/用途別潜在ニーズ/研究開発動向実態調査』 201 counts  
<http://www.tic-co.com/books/2004tv03.htm>
- 第10位 『<<2006年版>>マイクロ・ナノバブル調査総覧』  
190 counts  
<http://www.tic-co.com/books/2006tv05.htm>

今回の集計では、先月の特別増刊号の『新規取り扱い書籍情報』にてご案内させて頂きました『熱伝導率・熱拡散率の制御と測定評価方法』が初登場第2位にランクイン。

近年の携帯機器、電気機器、制御機器及び製造装置の高性能化に伴い放熱制御の重要性がますます高くなっています。

当書籍は、それらの構成材料として使用される高分子、セラミックス、金属の熱伝導率、熱拡散率の制御と高精度測定について、評価事例を交えて解説されており、材料開発者、品質管理者必携の一冊として注目を集めているようです。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mail変更・不要について

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』とご記入頂き、本文には、



★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<http://www.tic-co.com/melmaga/>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com) までお願い致します。

□■—————■□

あとがき

□■—————■□

ゴールデンウィークが近付いてまいりました。

本年は、ETC利用による高速道路料金割引の効果で、車で出掛けられる方がかなり増えそうです。

(財)日本道路交通情報センターから発表されているゴールデンウィーク中の渋滞予測でも、本年は例年以上に長い渋滞が多く発生すると予測されていますので、高速道路を利用してお出かけの際には余裕を持った出発・到着時刻の設定をお心掛け頂き、どうぞ安全運転でいってらっしゃいませ。

当メールマガジンへのご意見・ご要望等は [melmaga@tic-co.com](mailto:melmaga@tic-co.com) にて承っておりますので、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////////////////////

『 —その先の、深い情報へ— 』

(株)技術情報センター

[URL] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com)

[TEL] 0120-06-0140

[FAX] 06-6358-0134